

学校評価アンケート結果について

先般は保護者の皆様にはお忙しい中にもかかわらず学校評価に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。ここに保護者の皆様方にアンケートの集計結果の概要をお知らせしますとともに、教職員の自己評価につきましてもその概要をお知らせします。なお、明確になった教育課題につきましては、今後の教育活動に成果をあげられるよう、よりよい学校づくりにつなげていきたいと考えております。今後とも、ご協力・ご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

2015年度 学校評価アンケート【保護者】 回答数 156

評価の高い項目

- (そう思う、だいたいそう思うの項目が 90 %を超えている)
- 学校は、教育活動のねらいを保護者に伝えている。
 - お子さんは、楽しく学校生活を送っている
 - お子さんは、規則正しく生活し、朝食をとって登校している。
 - お子さん、学校で友達と仲よくすごしている
 - 「人権発表会」は、本校の特色ある教育活動として充実している。
 - 学校は、生命を大切にすする心や社会のルールを守る態度を育てている。
 - 先生は、お子さんの能力や努力を適正・公平に評価してくれる
 - 体験したり、自分で考えたりする授業の展開に努めている。
 - 学校は、授業参観や行事などをよく公開してくれる
 - 学校・学年・保健・給食などの便りから、児童の様子や学校の取り組みがよく伝わる。
 - 地域の施設を活用したり、地域の人とかかわり合って学習したりしている
 - 学校は、地震・火事・台風・不審者への対応について、子どもへの指導や保護者への連絡ができています。

評価の低い項目

- (あまり思わない、全く思わないの項目が 20 %を超えている)
- お子さんは、身の回りの整頓やそうじをしている
 - お子さんは、毎日家庭学習をしている。
 - お子さんは、自分の考えや意見を伝える力が身についている。
 - 読書の習慣が身についている。
 - お子さんは、学年に応じた基礎学力が身についている。

アンケート結果の考察

本年度23項目中11項目で、「そう思う」「だいたいそう思う」が昨年度よりポイントが上がりました。その中でも特に評価が高いのが、上記の12項目で、「そう思う」「だいたいそう思う」をあわせると、いずれもが90%以上という数値でした。このことから多くの保護者が児童の学校生活のようすについては、友達と仲よく楽しく、規則正しい生活を送っていると感じ、また、担任がしっかり子どもと向き合い、適切に体験学習を取り入れ、授業参観や行事等の学校公開を行っているとうけとめていることがアンケートの結果から理解できます。

しかし、23項目中9項目で、「そう思う」「だいたいそう思う」が昨年度よりポイントが下がりました。「あまり思わない」「全く思わない」のポイントが20%を超えた項目が上記の5項目で、「身のまわりの整頓やそうじ」「読書の習慣」が昨年同様とても低い評価となっています。また、「毎日家庭学習をしている」「自分の考えや意見を伝える力が身についている」「学年に応じた基礎学力が身についている。」の項目が課題としてあげられました。

本校の教職員の学校評価では、「楽しく学校生活を送っている。」「いじめの発見に努め、いじめがあれば組織的に対応している。」「体験したり、自分で考えたりする授業の展開に努めている。」「児童相互のトラブルや悩みなどに、適切な対応をしている」「保護者からの相談や指導に関する要望などに、適切に対応している。」「学校を公開する授業や行事などを適切に行っている。」の項目の評価が高く、本校の教職員はこれらのことに配慮しながら教育活動に取り組んでいることが明確になりました。しかし、「読書の習慣」「自分の考えや意見を伝える力が身についている。」が保護者学校評価と同じく課題としてあげられました。今後の本校の教育課題としてうけとめ、基本的な生活習慣の確立、基礎学力の定着、学力の向上に向けてよりいっそう努力をしていきたいと考えております。保護者の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。